

令和2年4月24日

医学部在学学生・保証人の皆様

医学部教務部長
楫 靖

新型コロナウイルス対策にかかる医学部の授業方針について（お知らせ）

新型コロナウイルス感染症の拡大が続くなか、医学教育においても多大な影響が出ており、多くのご不安とご心配をお掛けしております。この状況下で医学教育をどう進めるかについて、日本のみならず世界中の関係者と情報を共有し意見交換をしながら対策を考えております。

まず、学生の皆さんおよび教職員の健康を守ること。これが最も重要であることは言うまでもありません。その上で、新型コロナウイルス感染症の拡大と長期化の中でも、学生の皆さんへ教育の機会を提供できるよう、対応方針を策定していきます。

ここでは、現時点での大まかな方向性について記載します。

<オンライン授業スケジュール（第1-4学年）>

- ・オンライン授業は少なくとも6月末まで継続します。

<実習（第2-4学年）>

- ・緊急事態宣言の期限である5月6日の時点で宣言の解除を待って、6月からの実習開始を前提とした連絡を行います。
- ・実習を始める3週間前までに、実習に参加できるように○月○日までに栃木県に戻ってくるよう学生宛てに連絡します。
- ・実習時には3密環境を作らないように、少人数グループで行うことを計画しています。

<ACC（第6学年臨床実習）>

- ・ACCは本来3月～7月第1週間に計画されておりました。5月6日の時点で緊急事態宣言の解除があったとしても、すぐに病院での実習を5月、6月に行うことは困難です。また、7月第2週からは、卒業要件の一つであるカテゴリ別講義と同テストがあるため、今年の病院実習は断念せざるを得ません。

現在、第6学年は、過去の卒業試験問題による広い範囲の復習と、分野別ビデオ講座で復習に取り組んでいます。3月と4月は臨床実習再開の可能性を考えていたため、分野別ビデオ講座のコマ数も少なめでしたが、5月からはスケジュールを変更し、1日6コマ程度の復習に取り組んでもらい、7月の時点で一度総復習を終えたいと思います。そのうえで、総まとめとしてのカテゴリー別講義で、自身の弱い部分を再度チェックしてもらいます。

これとは別に、8月末に予定されている Post-CC OSCE 対策の一つとして、診療手技を動画で見ることができる教材を近々提供する予定です。

<CC（第5学年臨床実習）>

- ・6月末までは分野別ビデオ講座で知識の整理をしますが、第6学年と同様に、診療手技を動画で学ぶことができるようにします。大学での実習が可能となれば、病院に入れなくとも、3密にならないように場所を工夫し、症例検討を主体とした学修を計画しています。

<試験について>

- ・1学期末試験や、前期末試験については、大学での学修が可能と判断された段階で、日程や場所、方法に関して科目責任者と相談し、学生宛てに連絡します。

5年生の総合試験についても同様です。

最後にお願ひです。

今回は、やむを得ない対応としてオンライン授業を取り入れましたが、わかりにくかったところを後から巻き戻してゆっくり見ることができるので、理解度が深まった、等、通常時にも続けてほしいという意見もいただいています。大学としても、オンライン授業だけでなく学修を深めるのに役立つ動画やテキストを、インターネットを用いて視聴・閲覧できるように整備を進める予定です。現在のオンライン授業が上手く視聴できていない方は、これからのためにも、データ通信量の増量（50GB～無制限）に対応したインターネット契約だけでなく、オンライン教材をストレスなく視聴できるパソコン・タブレットの購入も含めて、栃木での学修環境を整えることをぜひご検討ください。

以上